

改善計画書

施設名 内部ハートピア保育園

(担当者 石井 達也)

(作成年月日 令和 3年 4月 19日作成)

改 善 事 項 等								施設コメント
施設として特に優れている点	1	理事長の志が高く深く広く、職員の資質、専門性を向上させる為に、研修を組織的、体系的に実施している。特に現在はコロナ禍の中でも園内研修を多岐に渡って提案し実施している。						
	2	園内研修で得た成果を職場で共有していく大切さに職員も実感し、理事長の志を継承していくというステップアップを丁寧にまい進中である。						
	3	園の教育方針である「啐啄同時」につながる「モンテッソーリ教育法」を園の主活動に導入し、子ども自身の内に秘めた伸びる芽を大きく育てる保育を目指し環境整備に努めている。						
	4	適切な福祉サービスの実施については、利用者本位の福祉サービス（保護者との関わり）が順次実施されており今後も見直し検討、改善を常に視野に入れ実施している。						
	5	恵まれた園内、園庭の環境を大いに活用し、就学前（0歳～6歳）の子どもたちの育ちを観察し安心安全の元での生活の場を提供し保育実践に努めている。						
		課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール（人・予算・情報・手順等）	担当
やるべきこと	1	中・長期計画、事業計画の職員の参加や意識強化を図る。	園長・リーダークラスの職員で今後のビジョンを共有する。		令和3年度		園長を主として各クラスリーダーの認識を高め責任を持って理解、参画していくようにする。	園長・各クラスリーダー
	2	園長のリーダーシップ不足による人事管理の不徹底を改善する。	働き易い職場環境の形成を確立していく。		令和3年4月		令和3年度 園長は石井園長が就任し改善に充たる。	園長
	3	ICT化による働き易い職場作りを推進していく。	アプリによる登降園管理や保護者へのお知らせを実施。		令和3年4月		ICT化に令和3年度4月よりスタートしている。	
	4	ヒヤリハット収集をより積極的実施していく。	園内（園庭を含む）の危険箇所を全職員が周知する。		令和3年		主任保育士、各クラスリーダー、看護師、調理師リーダーをメンバーとして再検討し合う。	主任保育士・各クラスリーダー・看護師・調理師リーダー
	5	保護者アンケートを年1回は実施していく。	園や職員への要望を認識することが保育向上につながる。		令和3年度末		年間活動等を振り返り、年度末に近い期間にアンケート調査を実施する。（ICT化からも可能）	
工夫された取り組み	1	地域交流活動を実施していく	子どもと地域をつなげる活動をスタートする		令和3年度秋以降		コロナ禍という状況を十分に考慮しながら実行していく。	
	2	ICT化による書類（保育）作成を進めていく。	書類作成時間の確保をする。		令和3年度		各年間カリキュラム、月案、日々の記録（日誌）の作成もICT化で情報共有していく。	
	3	キャリアパスの明確化と研修体系の構築	職員がやりがいを感じて動く職場作り。		令和3年度		現在もこの件は推進中だがコロナ禍で外部研修や出席が難しい状況である。	
	4							
	5							
予算化しない取り組み	1	子育て支援センターの再拠点活動を目指す。	子育て支援における保育所の役割を發揮していく		令和			
	2	4・5歳児縦断保育活動に伴う保育室の確保をする。	子ども、保護者、職員の三者が安心安全な環境と感受できるようにする。		令和			
	3							
	4							
	5							